

ホームヘルパー養成講座について

家政科食物栄養専攻

小 林 千恵子

ホームヘルパー養成講座の開講が平成12年度に認可された。

生活福祉学科での栄養士養成を目的としているのであるから、福祉のわかる栄養士である為には、この講座で学ぶことは大きい意味を持つと思われたが、短期大学であることから栄養士養成のためのカリキュラムも、かなりみっちりと厳しく、実験、実習とそのレポート作成に追われる学生が、休日である土曜日（1学期間）をこの講座に費やし、夏期休暇も一部を返上し、介護実習を学ぶということは、かなりの努力を要したことと思っている。

しかし我が国の現代社会情勢を見る時、この講座で学んだことは、プラスにこそなれ、決してマイナスではない筈である。また、本学の学生の他に、社会人受講生もあり、その方々と共に受講し、お互いの交流の中で、批判し、容認しながら人間関係についての理解も出来たのではとみている。

卒業後の社会生活において、就職に際しての利点もあるだろうが、そうでなくても生活の場で生かせる知識と技術を取得したことを、栄養士の資格と共に大切にしてほしいと願っている。





開講期間 平成13年4月14日 ～ 8月6日

修了式 8月18日

受講者数 30名（施設実習、訪問実習の関係上定員30名）

途中放棄者 2名（病気、就職試験による）